

広島市地域コミュニティ活性化ビジョン（仮称）の策定に向けた

町内会・自治会実態調査等業務 受託候補者特定基準

評価項目	評価の観点	配点
1 実施計画		45
(1) 業務内容の理解	業務の趣旨を的確に理解し、基本仕様書で定めた業務内容を十分に踏まえているか。	5
(2) 地域コミュニティ及び市民意識の実態調査	各調査対象への調査項目は業務の趣旨に合致しており、かつ、本市地域コミュニティの現状分析及び将来展望を行うに当たって適切なものであるか。	10
(3) 地域コミュニティ及び市民意識に関する現状と課題の分析	上記調査結果の分析項目は本市地域コミュニティ及び市民意識の現状と課題を分析しうる内容であり、かつ、地域コミュニティの将来展望を行うに当たって適切なものであるか。	15
(4) 地域コミュニティの将来展望及び支援策の提案	上記の調査分析内容を踏まえ、今後の本市地域コミュニティの在り方を分かりやすく展望することとし、かつ、本市が実行可能な支援の手法について具体的に提案することとなっているか。	10
(5) 作業計画	作業計画が、業務内容に対して、妥当かつ現実的であるか。	5
2 実施体制等		25
(1) 実施体制	実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。役割分担が明確かつ適切であるか。発注者の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。（再委託先がある場合は、実施体制に含める。）	10
(2) 類似業務の実績		
ア 総合計画策定に類するもの	将来人口の推計・分析及び中長期的な構想や総合計画の策定に関する契約実績がどの程度あるか。経験が生かせると考えられる有効な実績があつて、業務を遂行するに当たり有益な知見があると判断できるか。	5
イ 市民意識の調査に類するもの	市民意識や雇用動向の調査・分析に関する契約実績がどの程度あるか。経験が生かせると考えられる有効な実績があつて、業務を遂行するに当たり有益な知見があると判断できるか。	5
(3) 実施能力	組織として実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	5
3 従事予定者の経験・能力		20
(1) 類似業務の実績		
ア 総合計画策定に類するもの	類似業務の経験があるか。	5
イ 市民意識に類するもの	類似業務の経験があるか。	5
(2) 専門知識・ノウハウ	業務内容に関する専門知識、ノウハウ等があるか。	5
(3) 保有資格等	業務内容に有益な資格等を有しているか。	5
4 その他		10
(1) アピールポイント	実現性のある独自の提案など、アピールポイントがあるか。	10
合 計		100